

# 令和4年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目保健体育

(職)教授(氏名)門多 嘉人

取組状況	
教育	<p>①授業の中で、筋力トレーニング、持久走、長距離泳を実施することで、学生たちの体力の向上を図ることができた。</p> <p>②下級生では2年生の実技を担当したが、班別でゲームを実施することはできたが、リーダーを中心に運営することはできなかった。今後の課題となる。</p> <p>③4年生の授業において、ゴルフなどの個人競技において、iPad等を使用して動きを確認しながら、技術の向上を自分たちで行うことができるような指導をすることができた。</p> <p>④今年度は遠隔授業を実施する機会があまりなく、新しいコンテンツを作ることができなかった。</p> <p>⑤できるだけ学生一人一人に声掛けを行った。技術のコツやルールを知りたいなど、個々の要求に合わせた指導を行うことができた。</p>
研究	<p>①東日本高専バスケットボール大会において、実際のゲーム分析を行う資料を収集したので、現在それを用いてゲーム内容の分析を行っている。</p> <p>②国内において新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもの基礎体力低下が言われている。本校の学生においては、大きな影響が出ているところまではいかないが、体力の部分で変化が見られた。</p>
社会貢献	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、多くの中学生を集めて講習会を実施することはできなかった。感染が落ち着いている時期に、学校単位で合同練習などを実施することはできた。</p> <p>②協議会副会長として会議等に参加した。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、今年度も開放事業開催することはできなかった。しかし、次年度に向け準備を進めることができた。</p> <p>④東京都バスケットボール協会の運営に協力した。</p>